



ふれあい福祉

高梁市社会福祉協議会広報紙

第20号

7月15日発行

社会福祉法人
高梁市社会福祉協議会

・高梁総合福祉センター内
・電話(0866)22-7243



高齢者の生きがいの充実や社会参加への貢献を目指します

高梁市シルバー人材センターの総会を開催

6月13日、高梁総合文化会館で平成20年度高梁市シルバー人材センターの総会を開催しました。

これは、前年度まで各地区で単独開催していましたが、今年度から新たに有漢地区の加入により、高梁市全地区の会員を対象としたもので約100人の参加がありました。(5面に関連記事)

もくじ

事業報告と決算	②～③	支会だより	⑥
特別会計決算他	④	寄付	⑦～⑧
社協賛助会員会費協力のお礼とお願い	⑤		

平成十九年度 事業報告・決算

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会では、五月二十八日高梁総合福祉センターで理事会を、高梁総合文化会館で評議員会を開催し、平成十九年度の事業報告及び一般会計・特別会計の収支決算が評議員会で承認されました。

(概要)

「地域福祉を推進する団体」として位置づけられた社会福祉協議会の果たすべき役割への期待と関心が高まっている状況の中、率先して地域福祉推進の中心的役割を担うために、地域に根ざした「ささえあい・たすけあい」の地域福祉の推進に取り組んできました。

特に、会員制度の実施については、福祉委員のご理解とご協力に加え、町内会長のご支援により、市内の約八割の町内会にご協力をいただきました。

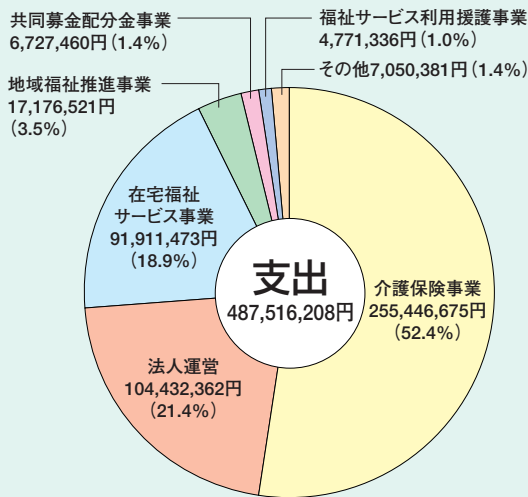
また、合併以来旧社協から引き続き暫定的に実施してきた事業の調整を行ない、従来から行っていた事業をわかりやすく一つにまとめるとともに、会員制度実施に伴う新規事業を加え、自立支援事業実施規程を制



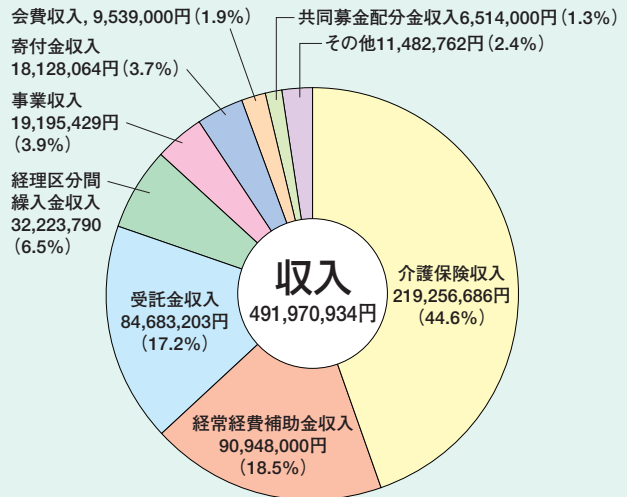
評議員会で提案説明する平田会長

定して平成二十年度から実施する体制を整えました。
一方、介護保険事業では関係機関との連携を図ると共に、職員の資質向上とサービスの平準化に向けて取り組んできました。

一般会計



その他	(円)
保健センター事業	2,203,470
ボランティアセンター活動事業	1,988,334
企画広報事業	1,395,240
地域福祉活動基金等	1,463,337



その他	(円)
自立支援費等収入	3,677,665
会計単位間繰入金収入	2,318,248
負担金収入	1,597,840
受取利息配当金収入等	3,889,009

※当期の収支差額4,454,726円です。

※会費収入の内訳は社協賛助会員会費収入9,108,000円及び福祉移送サービス会員会費収入431,000円です。

〈平成19年度一般会計の主な事〉

会費を財源とした事業 (9,108,000円)

事業名	単位(千円)	事業内容
ふれあいのまちづくり事業	1,282,550	福祉委員研修会の開催(3回)、福祉委員連絡会の開催(18回)、ふれあい福祉講座の開催(526人参加)等
ふれあい相談事業	1,074,918	福祉総合相談等の開催(延119回開催、相談件数81件)
老人福祉事業	1,400,710	米寿、長寿、白寿祝い品贈呈等(399件)
災害福祉活動事業	45,000	火災見舞い(1件)、災害見舞い(1件)
ボランティアセンター活動事業	1,205,320	ボランティア団体活動助成(68団体)、ボランティア協力校助成(7校)、ボランティア活動保険料助成(83団体、2,788人)
次年度へ繰越	4,099,502	地域福祉活動事業(ふれあいサロン事業、移送サービス事業等)

寄付金を財源とした事業 (18,128,064円)

事業名	単位(千円)	事業内容
企画広報事業	1,395,240	広報紙の発行(6回)、地域社会福祉功労者表彰(個人7人、団体4団体)
ふれあいのまちづくり事業	2,883,777	健康福祉のつどい(700人参加)、小地域ネットワークづくり活動支援
地域福祉活動事業	5,180,147	地区社協活動支援、福祉団体活動支援等
障害者・母子・児童福祉事業他	8,668,900	障害者団体等活動支援、法人運営、夏のボランティア体験事業(延327人参加)他

高梁市等受託事業 (99,291,829円)

事業名	単位(千円)	事業内容
移送サービス(受託)事業	30,673,337	延利用人数(5,532人)
軽度生活支援等受託事業	1,983,174	生活管理指導員派遣回数(896回)
生きがい活動支援受託事業	38,440,725	実施回数(407回)、延利用人数(7,742人)
給食サービス受託事業	18,201,630	利用人数(179人)、延食数(19,103食)
寝具洗濯乾燥消毒サービス受託事業	1,117,607	利用人数(143人)、延件数(233件)
遺族援護事業	1,440,000	遺族連合会運営助成
地域福祉権利擁護受託事業	4,771,336	利用人数(21人)、生活支援員数(12人)
生活福祉資金貸付受託事業等	2,664,020	貸付中件数(6件)、保健センター事業

その他の事業 (263,637,472円)

事業名	単位(千円)	事業内容
介護保険事業	255,446,675	居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴事業、通所介護事業、認知症対応型共同生活介護事業
その他		
福祉資金貸付事業他	1,463,337	貸付中件数(8件)、地域福祉活動基金
共同募金配分金事業	6,727,460	一般募金配分(50団体)、歳末たすけあい配分(12団体)

公益事業特別会計

支出 119,012,155円		収入 120,333,082円	
シルバー人材センター	95,018,730	事業収入	88,855,252
総合福祉センター	23,933,904	経常経費補助金収入	16,565,640
公園管理事業	59,521	受託金収入等	14,912,190
合計	119,012,155	合計	120,333,082

※当期の収支差額は1,320,927円です。

収益事業特別会計

支出 7,765,068円		収入 7,765,068円	
葬祭用具貸出事業	652,719	受託金収入	5,497,800
福祉の店事業	1,722,300	事業収入	2,242,229
高齢者統合在宅支援事業	5,390,049	高齢者統合在宅支援事業	25,039
合計	7,765,068	合計	7,765,068

一般会計・特別会計 財産目録 平成20年3月31日(単位 円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
1.流動資産	150,531,987	1.流動負債	28,253,962
①現金	258,250	①未払金	26,693,472
②預金	72,623,951	②預かり金	1,110,070
③未収金	76,985,842	③前受金	449,520
④仮払金	663,944	④仮受金	900
2.固定資産	648,983,336	2.固定負債	22,430,000
①基本財産	284,635,630	①長期設備資金借入金	22,430,000
②その他固定資産	364,347,706		
資産合計	799,515,323	負債合計	50,683,962
		差引純資産	748,831,361

高梁市遺族連合会総会を開催

高梁市遺族連合会(大月健一会長)は5月20日、高梁総合文化会館で平成20年度総会を開催しました。開会にあたり大月会長が「皆さんのご協力を得ながらより一層結束し、手を取り合っこの会を育てて行きたい」とあいさつ。続いて議事に移り19年度事業報告と決算及び20年度の事業計画と予算が承認されました。



総会で挨拶をする大月会長

岡山県共同募金会高梁市支会〈事業・決算報告〉

岡山県共同募金会高梁市支会の理事会と評議員会が五月二十八日に開催され、平成十九年度の事業報告と収支決算が評議員会で承認されました。ご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金

【実績額】六百四十八万四千七百七十六円の募金があり、岡山県共同募金会へ送金しました。

【使途】岡山県共同募金会から三百八十一万円の配分を受けて福祉団体、ボランティア団体など五十団体へ助成をし、地域福祉活動を推進しました。歳末たすけあい募金

【実績額】二百八十六万三千十三円の募金があり、岡山県共同募金会へ送金しました。

【使途】岡山県共同募金会から二百七十一万四千円の配分を受けて、年末に福祉活動を重点的に展開したボランティア団体など十二団体に対して助成を行いました。

社協賛助会員会費協力のお礼とお願い

高梁市社会福祉協議会 会長 平田 重光

厳しい暑さの毎日が続いてお
りますが、皆様方にはご家族お
揃いでご健勝にお過ごしのこと
とお喜びを申し上げます。

平素から社会福祉協議会の活
動にご理解とご協力を賜り厚く
お礼申し上げます。

昨年度から全市民の皆様にお
願いましたました会員制度に伴
う賛助会員会費協力につきまし
ては、大勢の皆様からご協力を
いただき誠にありがとうございます
ました。

収支の状況について、下表の
とおりご報告いたします。

さて、昨年度皆様からいただ
きましたご意見ご提案を基に会
員規程の一部を見直しし、会員
を社協のサービスを提供する対
象の基礎会員と、社協の目的に
賛同し目的達成のために援助を
行う賛助会員とに整理いたしま
した。

また、三月及び五月発行の
「ふれあい福祉」でお知らせしま

したとおり、本年度から会費や
寄付金など社協の自主財源で実
施する自立支援事業を柱として
「ささえあい・たすけあい」の地
域福祉事業を福祉委員さん、民
生委員さんなど関係機関のご協
力を得ながら積極的に推進して
おります。

平成二十年度の会費の提出に
ついては、現在、福祉委員さん
を通じてお願いをしております
ので、引き続きご理解を賜りご協
力をお願い申し上げます。



	摘 要	金額(円)	説 明
収 入	普通会員	7,948,000	7,735人
	法人会員	637,000	197件
	ふるさと会員	318,000	74人
	特別会員	205,000	38人
	計	9,108,000	8,043人(件)
支 出	事業費に充当	5,008,498	ふれあい福祉講座、ふれあい相談、 敬老事業他(詳細は3頁参照)
収入支出差引額		4,099,502	平成20年度へ繰越し

高梁市シルバー人材センター

平成二十年度総会を開催

高梁市シルバー人材センター
では、社協合併後初めて高梁市
内全域の会員を対象とした総会
を開催しました。(一面関連)

安全・適正就業が第一

開会にあたり平田会長が「長
年培われてきた知識や技術を活
かし就業機会を得て、事故や健
康管理に留意し、生活の向上に
役立つようなシルバー人材セン
ターにしていただきたい」とあ
いさつがありました。

続いて、十九年度事業報告と
二十年度事業計画などについて
協議されました。

危機管理について学ぶ

またこの日は、高梁市消防署
の三宅予防第二係長と上村消防
士長を講師にお招きし、応急手
当の基礎知識やAED(心肺蘇
生器)の取り扱いについての講
習を行いました。

会員の一人
は「いつ事故
が起こるかわ
かりません。
万一に備えて
大変有意義な
講習でした」と話されてい
ました。



AEDの取り扱いを学ぶ会員ら

支会だより

川上

地域で育てる思いやりの心

高梁城南高等学校川上校地

五月二十九日から四日間、高梁城南高校川上校地三年生が福祉体験学習の一環として川上デイサービスセンター、高梁市川上いきいき交流館を訪問し、機能訓練やレクリエーション補助など介護の実践を体験しました。

川上いきいき交流館では、ビンゴゲームや伝達ゲームなどを行い利用者と交流しました。利用者は「若い人と話している」と元

気をもらえます。夢に向って進んでもらいたい」と話しておられました。



伝達ゲームで交流を深める利用者と生徒

高齢者交通安全講習会

川上いきいき交流館では、六月から七月にかけて、市役所の交通指導員とシルバーク



交通ルールを学ぶ参加者

ーフティイサポーター(岡山県交通安全協会)の交通指導員による交通安全講習会が開催されました。

高梁管内の交通事故の現状報告の後、標識・信号の正しい見方や夜光反射材の必要性、正しい横断のしかた等の指導がありました。

寸劇を用いたわかり易い講習会で参加者は楽しみながら交通ルールに対する認識を高めることができました。

有漢

エアロビで認知症予防

有漢地域老人クラブ

有漢地域老人クラブでは、六月十二日、有漢生涯学習センターで高齢者の認知症予防

を目的とした健康づくり講習会を開催し、会員六十人の参加がありました。

講師に吉備国際大学社会学部健康スポーツ福祉学科教授竹内研さんを招き、「エアロビック体操、頭も心も元気に」と題して講話がありました。

竹内さんは「人はリラックスしている状態が心や身体、内臓にも一番いい状態です」と話されました。またこの日参加者は、竹内さんの指導で椅子に座ったままで音楽に合わせて、足や腕を動かす運動をしました。

参加者は座ってできる簡単な体操に、自分のペースでリズムをとりながら楽しんでいました。



体操を楽しむ会員ら

備中

青空の下でおいっぱいお弁当

備中デイサービスセンター

備中デイサービスセンターでは、四月から五月にかけてバス遠足で有漢常山公園に出かけました。

少し遠出になりましたが、参加者は楽しみにしていた「石の風車」を満喫し、のんびりと公園を散策しました。青空の下、調理員に作っていたお弁当を美味しくいただきました。

参加者の一人は「初めて来ました。皆さんと外で食べるお弁当はおいしい」と話されていました。皆さんの清々しい笑顔が印象的でした。



公園でひとときを過ごす参加者

社会福祉協議会へのご寄付

20年5月～6月

ありがとうございました

高梁市社会福祉協議会へ平成20年5月と6月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

- 〔香典・玉串料・御花料返し〕
- 《高梁支会》
- 金一封 向町 中山 正夫
- 金一封 落合町 山口 道徳
- 金一封 中井町 刀脇 隆
- 金一封 上谷町 森下 町子
- 金一封 南町 仲西 和夫
- 金一封 高倉町 山口 薫
- 十万円 上谷町 薬師寺龍盾
- 金一封 里庄町 武田寿真子
- 金一封 津川町 野口 繁男
- 金一封 栄町 赤木 静江
- 金一封 中井町 大木 勉
- 金一封 落合町 大本 浩
- 金一封 倉敷市 谷藤 隆
- 金一封 原田北町 笹田登久子
- 十万円 落合町 大森 孝志
- 金一封 南町 森本 幾夫
- 《川面地区》
- 金一封 川面町 藤井 康生
- 金一封 落合町 福森 豊
- 金一封 中井町 山下 晴夫
- 金一封 鍛冶町 平松 三男
- 金一封 津川町 小池 勲
- 金一封 本町 米山 悦雄
- 金一封 川面町 小林 信幸
- 金一封 中井町 楠木 春恵
- 金一封 落合町 東 圭吾
- 十万円 中井町 光林寺護持会
- 金一封 松原町 平野 壮
- 金一封 松山 大岩 文夫
- 《津川地区》
- 金一封 津川町 野口 繁男
- 金一封 津川町 小池 勲
- 《有漢支会》
- 金一封 有漢 山縣 謙一
- 金一封 倉敷市 惣田 孝之
- 金一封 上有漢 大月 英雄
- 金一封 上有漢 梅崎具美子
- 《宇治地区》
- 金一封 宇治町 兼岡 健二
- 金一封 宇治町 竹田 忠只
- 金一封 宇治町 赤松 正樹
- 《松原地区》
- 金一封 松原町 山形 敏広
- 金一封 松原町 道前 正一
- 金一封 松原町 東 節夫
- 《落合地区》
- 金一封 落合町 大本 浩
- 金一封 落合町 大森 孝志
- 《川上支会》
- 金一封 高山 武田 和子
- 金一封 上大竹 三村 活也
- 金一封 七地 藤本 幸久
- 金一封 尾道市 森谷 収一
- 金一封 領家 藤井 節子
- 金一封 仁賀 亀石佐智子
- 《成羽支会》
- 金一封 有漢 藤井 力
- 金一封 有漢 宮田 浜二
- 金一封 下原 三村 明道
- 金一封 相坂 渡辺 倍光
- 金一封 下原 一谷 家久
- 金一封 成羽 川上 進
- 金一封 星原 杉田 正美
- 五万円 上日名 藤井 秀男
- 金一封 吹屋 清水 好雄
- 金一封 小泉 土谷 智之

- 金一封 七地 妹尾 悟
(故・益男様のー)
- 金一封 三沢 難波 照幸
(故・咲美様のー)
- 金一封 川面町 藤井 正直
(故・佐藤呈次様のー)
- 金一封 上大竹 中山 喜祐
(故・貞子様の一)
- 金一封 地頭 藤原 勲
(故・久代様のー)
- 金一封 仁賀 三宅 知行
(故・輝雄様のー)
- 《備中支会》
金一封 西油野 小林 光子
(故・幸美様のー)
- 金一封 東油野 川上 章義
(故・清一様のー)
- 金一封 西油野 細川千津香
(故・周男様のー)
- 金一封 布賀 平川公之助
(故・篤様のー)
- 金一封 東油野 上草 猛
(故・泰治様のー)
- (一般寄付)
《高梁支会》
金一封 匿名 名
(社会奉仕として 第二八八・二八九回目 一万六千二百六十一円 中原町 第十九回働く婦人の家実行委員会 (チャリティ売上収益金の一部として) 《有漢支会》
金一封 有漢 氏弘登美恵
(退院内祝いとして)
金一封 上有漢 中山 巻枝
- (退院内祝いとして) 有漢 有漢婦人会
(一般寄付として (団体解散剰余金))
金一封 上有漢 栗尾 元樹
(退院内祝いとして)
金一封 有漢 木本つるよ
(退院内祝いとして)
千六百七円 有漢
有漢町ミニシルバー人材センター
(一般寄付として (団体解散剰余金))
金一封 上有漢 村田千代子
(快気内祝いとして)
金一封 上有漢 小原 寛
(退院内祝いとして)
- 《川上支会》
金一封 地頭 亀塚 恭平
(退院内祝いとして)
金一封 仁賀 杉本三十二
(退院内祝いとして)
金一封 地頭 小倉 隼人
(退院内祝いとして)
金一封 地頭 川上 貞子
(退院内祝いとして)
金一封 上大竹 山室 要
(退院内祝いとして)
金一封 地頭 川本 真弓
(退院内祝いとして)
金一封 下大竹 藤本 操
(退院内祝いとして)
金一封 三沢 渡辺 義夫
(退院内祝いとして)
金一封 下大竹 日向 寿子
(退院内祝いとして)
金一封 上大竹 柏木 茂男
(退院内祝いとして)

- 金一封 下大竹 黒川 アキ
(退院内祝いとして)
- 金一封 下大竹 松岡登代子
(退院内祝いとして)

- 《備中支会》
金一封 布賀 内田 芳男
(一般寄付として)
金一封 東油野 田中 貞子
(退院内祝いとして)
金一封 布賀 三宅 智子
(退院内祝いとして)
金一封 布賀 松岡 三郎
(退院内祝いとして)
金一封 東油野 田之原久美
(退院内祝いとして)
金一封 東油野 西川 章美
(退院内祝いとして)
金一封 平川 下向 保子
(退院内祝いとして)

五月十五日発行(第十九号)において掲載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

《誤》
金一封 南町 西川 實
(故・夕江様のー)

(正)
金一封 南町 西川 實
(故・タミエ様のー)

お知らせ

認知症研修会

日時 八月三十一日(日) 十二時三十分 開会
会場 高梁市川上総合学習センター

講演 「笑いで健康アップ」
〜認知症なんてこわくない〜
元氣塾「夢創庵」
代表 田中久江 先生
演奏・合唱 井原吹奏楽団メルヘンウイ

ンドアンサンブル コール
フロアレス
劇 「武田家のその後」オレ
オレ詐欺〜」劇団やたか
主催 高梁市川上地域認知症
研修会実行委員会
後援 高梁市川上地域まちづ
くり協議会
問い合わせ
高梁市地域包括支援センタ
ー川上ステーション・高梁
市川上訪問看護ステーション
TEL 48 41884
高梁市川上地区社会福祉協
議会 TEL 48 9770

安心を支えます

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償!

ケガのための入院を事故の日から1,000日まで補償

ボランティア自身の食中毒・熱中症・特定感染症もOK

天災タイプでは地震・噴火・津波によるケガもOK

活動場所と自宅との往復途中の事故も補償

掛金

Aプラン.....260円
Bプラン.....420円
Cプラン.....590円

天災危険補償タイプもあります。

お問合せやご相談は...
高梁市社会福祉協議会
(本所・各支所)まで